

御船町社会福祉協議会「地域福祉活動計画」のアクションプラン

基本目標Ⅰ 地域とのかかわりを強化し、地域の課題を地域で解決する仕組みづくりをすすめます。

御船町社会福祉協議会では、地域福祉活動への取組について、小地域（行政区単位）を核とした助け合い支え合い活動を推進するための支援を実施してきました。今後も、小地域での話し合いや交流を通して意識を深め、地域住民が生活課題の解決へ取り組めるよう支援を行い、広く町全体の福祉の底上げを目指します。

【取組み内容】

- 1 地域を支える人材の支援
- 2 小地域ネットワークの強化

基本目標Ⅱ 地域への関心を高め、地域福祉を支える人材を発掘、育成します。

地域の中で福祉課題の解決をしていくためには、自分たちの住む地域についてもっと興味を持ってもらい、福祉への関心を高めていく活動が重要となります。

このため、地域での行事や活動を支援するとともに、ボランティア養成講座等の充実を図り、地域や福祉にふれられる環境を整え、人材の発掘や養成の強化を図っていきます。

また子どものころから福祉意識を育てるために、町内小中学校への福祉教育の啓発を継続しつつ、地域福祉を学ぶ活動を進めます。

【取組み内容】

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 ボランティア養成講座 | 2 子どもの福祉体験活動支援 |
| ① 各種ボランティア講座の開催 | ① ボランティアスクールの開催 |
| ② ボランティアセンターの機能強化 | ② ワークキャンプの開催 |
| ③ 福祉協力員設置事業 | |



基本目標Ⅲ 社会福祉協議会活動や地域住民による取組を積極的に情報発信していきます。

地域住民に対して、御船町社会福祉協議会が実施する活動や、地域の支え合い活動の必要性について積極的に発信していきます。

あわせて、地域福祉活動にふれるきっかけとなるよう、地域の様々な取組を発信し、地域福祉活動への参加につなげていきます。

【取組み内容】

- 1 「社協だより」、「ポスター・チラシ」などの発行

基本目標Ⅳ 福祉ニーズに対応したサービスを提供していきます。

誰もが安心して暮らすためには、生活に困っている人をしっかり支える仕組みが必要です。そのためには、地域住民の福祉ニーズを的確に把握することが重要です。

暮らしを支えることが必要な人を把握し、サービスが適切に届けられるよう、相談体制の充実とともに、速やかに適切なサービスの提供を図り、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進します。

【取組み内容】

- | | |
|------------------|----------------------------|
| 1 地域ニーズへの対応 | ⑥ 介護予防教室受託事業及び介護予防事業送迎サービス |
| ① 小地域見守りネットワーク事業 | ⑦ 車椅子無料貸し出し事業 |
| ② 地域サロン協力助成事業 | ⑧ 赤い羽根共同募金、歳末助け合い活動 |
| ③ 要援護者の実態把握事業 | 2 相談体制の充実 |
| ④ 配食サービス事業 | ① 心配ごと・法律相談事業 |
| ⑤ 地域福祉権利擁護受託事業 | |

基本目標Ⅴ 防犯、防災など安全で住みよいまちづくりに取り組みます。

災害による被害を少しでも軽減するため、個人や地域において、自らの生命・財産や地域の暮らしを守るための取組を推進し、社会全体の防災力を向上させることが必要です。

行政や地域、各種団体などが行っている防災や減災、交通安全対策の取組を知り、地域の中でできることを地域住民と一緒に考えていくことが重要となります。

地域住民の防災、交通安全への意識を高めるために、行政や警察、地域と協働で取り組むことで、安全で住みよいまちづくりを推進します。

【取組み内容】

- 1 災害時要援護者避難支援計画への協力支援
- 2 自主防災組織と小地域ネットワークの連携強化